

2017年度

**NPO法人 ネットワーク・フェニックス  
活動計画書**



<http://npo-phoenix.jp>

## I 設立趣旨・目的

この法人は、新潟県中越大震災などの自然災害により甚大な被害に遭遇した地域及び住民のために、復興を支援する様々な活動を行い、ネットワークを創り、全国へ向けて伝えることによって、新潟県全体の経済を活気付け、活性化し、観光産業を軸にして、新しいブランドの創設を図り、地域経済の発展に率先して貢献する事を目的とする。

訪れる人にとって魅力的な街であること

それは、子どもたちが誇りをもって暮せる街

そして、創り出せるのは唯一我々大人たちの思いから・・・

## II 活動概要

### 1) 「長岡花火発信事業」

長岡花火 <長岡の誇りを次世代に>

未来を担う次の世代に、長岡市民の誇り、宝である「平和を祈る長岡花火」の想いや物語をしっかり伝えていくとともに、長岡花火ブランドの価値をさらに高めていくための戦略が求められます。そこで、戦略プランの策定においては、「長岡の誇りを次世代に」を基本理念とし、「長岡花火の裾野の拡大（ひとづくり）」と「長岡花火ブランドの磨き上げ」という2つの柱を掲げ活動を行います。

一般財団法人長岡花火財団 支援事業（フェニックスボランティア部会事業）

一般社団法人長岡青年会議所など外部協力団体と協働で活動をします。

#### ① 長岡花火普及啓発事業

- ・戦災や自然災害からの復興を遂げた長岡市。その復興魂から生まれた長岡まつり大花火大会やフェニックス花火を、築き上げてきた先人たちの心を次代を担う子どもたちに伝え、ここ故郷長岡に誇りを感じてもらえるよう学校へ出向き出張授業を行います。
- ・復興祈願花火フェニックスの協賛金募金活動を通じて子どもたちが地域の宝であるフェニックス花火を「みんなで打ち上げる」ことより、より故郷に対する愛着と達成感を体験してもらいます。

#### ② ボランティア受け入れ事業

- ・長岡まつり大花火大会会場（とくにフェニックス席）の会場運営、誘導案内、チケット販売など花火大会全体の運営に参加する学生ボランティアを募り運営してもらいます。来場者に、より快適で思い出に残る花火大会を体験していただくことによって長岡花火のブランド力を高め、それに携わることで故郷に誇りを持ち地域に貢献できる人材育成につながるよう活動します。

## 2) 「花火打上支援事業」(大イベントを全国へ発信して地域を活性化する)

2005年8月以来、13年間、2004年10月の新潟県中越大地震からの一日も早い復興を祈願し、またご支援いただいた多くの方々への感謝のシンボルとして、「復興祈願花火フェニックス」と題し、世界一として誇れるような壮大な規模の花火を打ち上げ実現することができました。

この花火を復興のシンボルとして、新潟県中越大地震などの自然災害により甚大な被害に遭遇した地域及び市民のために、地域活性化など様々な活動を行い、ネットワークを創り、全国へ向け「支援に対する感謝」「復興への思い」伝えることによって、新潟県全体の経済を活気付け、活性化し、観光産業を軸にした、新しいブランドの創設を図り、地域経済の発展に率先して貢献する事を目的とします。

「復興祈願花火フェニックス」のネットワークを構築し、日本・世界における復興、そして平和の花火としての「ブランド」に育てていきたいと思えます。「復興祈願花火フェニックス」を通じて、人と人、地域と地域が、結びつきを育み、今、地域の枠を超え世界へ発信するために活動します。

### (1) 一般財団法人長岡花火財団フェニックスボランティア部会 事務局業務

- ① 復興祈願花火フェニックス打上事業支援
- ② フェニックス花火協賛金管理業務及びフェニックス花火の企画支援
- ③ オフィシャルガイドブック製作販売支援
- ④ フェニックス観覧席設営・運営支援
- ⑤ 長岡まつり安全対策業務支援

### (2) 長岡まつり花火大会及びフェニックス花火の広報、PR活動

- ① 長岡まつり大花火大会の宣伝及び総合案内
- ② フェニックスビジョンを活用し長岡まつり当日の安全誘導及び情報発信

### (3) オフィシャルガイドブック・DVD・記念誌などの協議会商品販売及びフェニックス協賛金の募集・管理

## 3) 「フェニックスプロジェクト」事業

<目的>

10年20年先の長岡に向け、地域の子も達が誇りを持てるような未来を創り、震災の経験と教訓、感謝の気持ちを多世代に伝え、次世代に引き継ぎ、「フェニックス」という言葉に託された想いを伝えるため、地域の市民団体と協力し、事業を継続的に行っていきます。

「一人一人の力は小さいくとも、それがまとまれば大きな力になる。」災害を経験し、復興を果たした我々だからこそ、それを伝えていくことができます。そして、これからも長岡の先人たちにならい、今の時代を生きる大人として、地域のために尽くす姿を、未来を担う子供たちに見せていきたいと思えます。

震災から築いてきた市民協働、官民連携のスキームは、これからの長岡のまちづくりに大きな力となるものと確信しています。そのさきの未来へ向け、「フェニックスプロジェクト」は全国へ、そして未来へ、子ども達が誇りを持って暮らせるまちを目指します。

<キャッチフレーズ>

「たくましく前へ、長岡 ～そのさきの未来へ～」

<コンセプト>

生まれ育った長岡を子供たちが誇りをもって暮せるまちづくり  
経験と教訓の「伝承」 誇れる街の姿を全国へ「発信」

<ロゴマーク>



① フェニックスプロジェクト開催への協力

<開催趣旨>

震災から12年、長岡市は復旧と復興に全力で駆け抜けてきました。これにより積極的に行動し、活動する市民や市民団体が増え、長岡の発展や地域の活性化につながってきていると感じています。これからも地域に人々や特に地域の子供たちが誇りを持てる街づくりを行っていきたいと考えています。

その一環として本物の音楽、文化、アミューズメント等を地域の未来を担う子供たちや若者たちに体感してもらい、夢や希望を持てる事業を継続的な形で展開できるよう行政や他の市民団体と一体となり進めていきたいと思えます。

<事業概要>

○フェニックス音楽祭

日時 2017年10月22日 15:00開演予定

会場 アオーレ長岡アリーナ

内容 平原綾香、宇崎竜童、沢田知可子（予定）による音楽ステージ

○ こども Dream 広場

日時 2017年12月中旬（予定）

会場 アオーレ長岡

内容 子ども向け体験型アミューズの開催

② 地域で活動する市民団体との情報共有と発信および連携強化

③ 広報PR活動 メディア対応・調整

#### 4) フェニックス・ネットワーク事業 (交流により地域を活性化する)

長岡市をはじめ、新潟県の新しい魅力を創造・発信し、交流人口の拡大を図るため、歴史、文化、自然、産業などの様々な地域資源を生かした、多様な地域間の交流を推進し、更に地域交流の活性化を図るため、地域の多様な魅力を県内外に発信するため、各地域の方々とのネットワークの一層の充実を図ります。

また今後、都市間競争が本格化する中、明確な個性や強みを打ち出せない地域は埋没することも予想されます。長岡市内の合併地域をはじめ、県内の各地域の魅力や多様な地域資源を一体（ネットワーク）となって広く発信（シティプロモーション）し、各地域の都市ブランドを一層高められるよう事業を推進します。地域社会が抱える課題は、近年ますます、複雑・多様化し、従来の行政サービスだけでは十分に対応できないケースが増加しています。地域の課題を解決するには、市民自らが組織したNPOや地域活動団体などの活動が重要となってきています。

市民活動と行政が対等な立場でそれぞれの役割を明確にしなが、協力・連携する「市民協働」による「まちづくり」を推進してまいります

##### (1) 復興・地域活性化を祈願する各地での花火打上事業

本年度打上予定：ホノルル、見附、新潟、小国

各地 主管団体：フェニックス見附、

フェニックス新潟（みんなの花火打上実行委員会）

##### (2) 地域間交流とネットワーク化の推進事業

① 長岡市内の合併地域をはじめ、県内の各地域で活動するNPOや市民活動団体と連携・交流を図り、観光、芸能文化、スポーツ、産業などそれぞれのまちづくりを支援し、相互のネットワークを強化し、人々の交流や地域の情報の発信力を高めます。

② NPO法人キズナの森との交流・連携

「キズナの森フェスタ」への協力・支援

##### (4) 市民協働による活力あるまちづくり事業

① 協働を担う人材の育成

② 市民力・地域力の活用と市民活動の促進

③ アオーレ長岡を活用した事業

④ NPO法人未来創造ネットワークと市民協働推進会議への参加

## 5) プロジェクト事業 (未来に向けたひとづくりや地域資源の活用による地域活性化事業)

ふるさとへの愛着と誇りをもち、地域の未来を担う柔軟でたくましい人材や郷土愛と志を抱き、国際社会に羽ばたく人材を育てるとともにまちづくりや地域活動のリーダーを育成する。また、長岡市には長岡花火をはじめ、歴史、文化、自然、景観、特産物など多くの地域資源があります。これらの地域資源を発掘し、磨き上げ、発展させることにより地域の魅力や価値の向上を図り、更なる地域の活性化を目指します。

### (1) フェニックスカップジュニアバレーボール大会

バレーボールを通じて児童の親睦と交流を図り、バレーボールによる小学生の体力向上とたくましい意欲の養成に努める。

### (2) 地域資源の活用による地域活性化事業

今や長岡のご当地グルメとして定着した「洋風かつ丼」や「生姜醤油ラーメン」の取り扱い店マップを製作し、地域内外への情報発信を図り、「食」による地域活性化を進める。

## 6) 中心市街地活性化事業 (まちなか賑わい創出事業)

### (1) まちなか情報発信事業

大手通の情報交流館「まちこい」(NPO事務局)に来街者と人・まち・情報・地域等をつなぐ“まちのコンシェルジュ”を配置し、まちなかの様々な情報発信事業を実施する。

(2) 大型LEDビジョン「フェニックスビジョン」を活用した情報発信事業。長岡まつりやホコ天、中心市街地などイベントでの活用。アオーレ長岡の大型ビジョンとの連携・活用についても検討を図る。

(3) 中心市街地活性化するための事業・インフラ整備の提案

## 7) エンタープライズ事業 (地域独自の商品開発、販売事業により経済を活性化する)

復興支援及びフェニックスプロジェクト関連商品を企画・開発・販売し、収益をフェニックス花火打上費用として一般財団法人長岡花火財団へ協賛すると共に自主事業に充当いたします。

(1) 情報交流館「まちこい」での販売

(2) フェニックス画像、映像使用商品の開発、販売(カレンダー・DVD販売中)

(3) フェニックス自販機事業(協力:キリンビバレッジ株)

(4) 花火協賛シール製作・販売

## 8) 委託運営・ソリューションサービス事業

市民、行政、企業が求めるサービス・事業が多様化する中、様々な業務上の問題点の解決や要求の実現を行うための事業の受託やより効果的なシステム開発・構築を行います。多様化するニーズによる「新しい公共」のサービスを提供し、市民協働の礎となる活動を行います。

### 長岡花火普及啓発事業

#### ① ながおかミニ花火ミュージアムの運営

正三尺玉、尺玉等の花火玉、花火筒原寸レプリカの展示や、50インチハイビジョンモニターでの長岡大花火大会の上映など長岡花火の歴史や情報を発信します。

#### ② 情報交流館「まちこい」での長岡花火総合案内

長岡花火や長岡まつりの情報発信や観光客からの問い合わせに対応します。